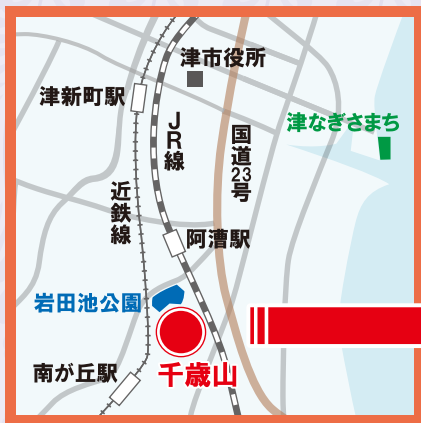


～川喜田半泥子の創作の地～ 千歳山の整備

市街地にまとまって緑が残された貴重な地、千歳山。平成20年4月にこの地の寄附を受けた津市では、地元の代表者や有識者などで構成する「津市千歳山を考える会」での協議や市民現地視察会でいただいた意見をもとに、千歳山を特色や

強みに応じた3つのゾーンに分け、残された貴重な自然を保全するとともに、現存する工作物なども活用し、市民の皆さんが半泥子が過ごした往時を感じることができ、文化や芸術を発信できるような公園として整備を進めます。

3つのゾーンに分類



水辺空間を活かしたゾーン

千歳池を中心とした豊かな水辺空間を活かしたゾーン

豊かな自然を保全するゾーン

巨木等の豊かな自然を保全するゾーン

歴史的な工作物を活かしたゾーン

本宅跡や千歳文庫などの残された歴史的な工作物等を活かしたゾーン

整備スケジュール (平成26～32年度)

基本計画の作成

敷地の立地条件などを分析評価し、空間構成や動線など公園の基本的な内容を決定

基本設計の作成

基本計画に基づき、公園などの骨格となる施設配置、諸施設の形状、基盤施設、植栽などの概略を設計

実施設計の作成

基本設計に基づき、安全性や機能性、デザイン性などの面から詳細な検討を行い、具体的な工事の内容を設計

工事着手

実施設計に基づき工事開始